

2018年2月9日

報道関係者各位

公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会

**「社会をつなげる、未来を動かす ～ A Future Vision of Public Relations」  
PRプランナー資格制度創設10周年記念 特別シンポジウムを3月1日（木）に開催**

公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会（理事長：近見 竹彦）は、「社会をつなげる、未来を動かす A Future Vision of Public Relations」と題した特別シンポジウムを本年3月1日（木）16時から東京の如水会館で開催いたします。本シンポジウムは、日本で唯一の広報・PRに関する資格認定制度である「PRプランナー資格認定制度」が今年で10周年を迎えることを記念して、一般財団法人 経済広報センターと日本広報学会の協力により実施するものです。

特別シンポジウムでは、「社会をつなげる、未来を動かす ～ A Future Vision of Public Relations」を全体テーマとし、高度化・複雑化が進む情報環境におけるパブリックリレーションズの可能性と課題とを、日本を代表するPRパーソンに語っていただきます。

基調講演には、広報部門長の経験をお持ちの経営者である、アサヒグループホールディングス株式会社 代表取締役会長 兼 CEO 泉谷 直木 様にご登壇いただき、経営視点からの広報・PRセクションや人材への期待についてご示唆をいただくほか、最前線の広報・PR部門長のパネルディスカッションでは、広報・PRセクションに求められる人材像やキャリア形成などについて語っていただきます。また、すでに2,300人を超えるPRプランナー有資格者の代表者から、これからの時代への矜持と志を語る「PRプランナー宣言」を行い、「広報・PRの未来像と、これからの時代の要請に応えるPRプランナー像」を提言いたします。

これからの社会における広報・PRの可能性と重要性について語り合うとともに、広報・PRパーソンの重要性の認識を高めていただく場として、広報・PRに携わる方や、関心のある多くの方々にご参加いただきたいと思います。

PRプランナー資格認定制度の詳細に関しては別途資料をご参照ください。

●この件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会

担当：宮松・渡邊

TEL：03-5413-6760 FAX：03-5413-2147

Mail：mail@prsj.or.jp

URL：http://.prsj.or.jp

**PRプランナー資格制度創設10周年記念 特別シンポジウム**  
**「社会をつなげる、未来を動かす ～ A Future Vision of Public Relations」**  
**開催概要**

■主催：公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会（PR SJ）

■協力：一般財団法人 経済広報センター、日本広報学会

■開催日時：2018年3月1日（木） 16時～18時15分（開場：15時30分）

■会場：如水会館 3F 松風の間  
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-1-1  
【TEL】03（3261）1101（代）

■内容構成：

○基調講演 『経営者から見た広報・PRへの期待と課題』（仮）

アサヒグループホールディングス株式会社  
代表取締役会長 兼 CEO 泉谷 直木 氏

○パネルディスカッション 『広報・PRの課題とこれからの可能性』（仮）

パネリスト：（50音順）

・オムロン株式会社 執行役員グローバルIR・コーポレートコミュニケーション本部長  
井垣 勉 氏

・帝人株式会社 コーポレートコミュニケーション部長 宇佐美 吉人 氏

・日本電気株式会社 コーポレートコミュニケーション部長 飾森 亜樹子 氏

モデレーター：

株式会社井之上パブリックリレーションズ 代表取締役社長 鈴木 孝徳 氏

○PRプランナー宣言『これからのPRの担い手としての自負と挑戦』（仮）

（公社）日本パブリックリレーションズ協会 PRプランナー部会長 田畑 好崇 氏

■参加費：3,000円（税込）

■定員：100名（先着順）

■お申込み：当協会Webサイトからお申込みください。

定員になり次第、締切らせていただきます。

■詳細・お申込み：

[http://prsj.or.jp/event/prp10th\\_symposium](http://prsj.or.jp/event/prp10th_symposium)

<ご参考>

## ■PRプランナー資格認定検定試験について

### 日本で唯一の公益法人による「広報・PR資格認定制度」

企業やPR関連会社などで広報・PRを担当している方はもちろん、広報・PR業務を希望する社会人・学生を対象に、広報・PRの基本的な知識から実践的なスキルまでを検定し、レベルに応じた各資格を認定します。これにより、広報・PR活動の社会的認知の拡大をはかり、広報・PR業務に携わる人材の育成と技能向上に寄与することを目的としています。

試験は、基本的な広報・PR知識を問う1次試験、4つの専門的な領域での高度な知識を問う2次試験、さらにニュースリリース作成や広報・PR計画立案などの実務スキルを評価する3次試験により構成されています。

過去21回実施された1次試験の受験者は、広報・PR業務の実務者、学生など9,357名で、第20回までの3次試験を合格した2,300人以上のPRプランナー資格取得者が誕生、企業、団体などの各方面で活躍しています。

## ■日本パブリックリレーションズ協会について

公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会（略称：日本PR協会（PR SJ））は、1964年に結成された日本PR協会と1974年に設立された日本PR業協会が1980年に合併統合され、時代に即したPRの在り方の探求とPRの啓発・普及を図るために設立されました。

現在は、一般企業の広報部門、PR業およびPR業関連会社、それに有識者を含む542名で組織されているPRのプロフェッショナル団体です。2012年4月には公益法人の認定を受け、公益社団法人となりました。

主要な事業としては、「各種研修」「セミナー」などの教育事業、会員相互の交流事業、年鑑「PR Yearbook」や会員誌「協会ニュース」、PRにかかわるデータを網羅した「PR手帳」などの出版事業、優れたPR事例を顕彰する「PRアワードグランプリ」、傑出したPRパーソンを表彰する「日本PR大賞 パーソン・オブ・ザ・イヤー」及び広く社会や地域の発展に寄与し奨励に値する成果を収めた人物を表彰する「日本PR大賞 シチズン・オブ・ザ・イヤー」の運営などを行っており、これらの活動を通じてパブリックリレーションズの普及と啓発、広報・PRスキルの向上、倫理の徹底を推進しています。

2007年からは、PRパーソンとしての知識やスキル、職能意識を認定する「PRプランナー資格認定制度」をスタートさせ、協会内外のPRパーソンや、PRに興味を持つ学生など幅広い人々に「PRプランナー」などの資格を付与しています。